



令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果より

―燕市の体力・運動習慣―



運動能力に関する調査(県・全国平均との比較)

〈 実技合計点について 〉

- ・小学校の男子は、県を下回り、全国を上回った。
- ・小学校の女子は、県・全国を上回った。
- ・中学校の男子は、県・全国を上回った。
- ・中学校の女子は、県を下回り、全国を上回った。

【実技合計点】

	小5男子	小5女子
R7 燕市	54.5	57.1
県	55.5	56.9
全国	53.0	54.0
	中2男子	中2女子
R7 燕市	45.8	49.1
県	44.4	49.2
全国	42.2	47.6

〈 各種目について 〉

- ・小学校男子の県・全国ともに上回った種目は、長座体前屈・反復横とびの2種目であった。
- ・小学校女子の県・全国ともに上回った種目は、握力・上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とびの5種目であった。
- ・中学校男子の県・全国ともに上回った種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・20mシャトルラン・50m走・ハンドボール投げの6種目であった。
- ・中学校女子の県・全国ともに上回った種目は、長座体前屈・20mシャトルラン・立ち幅とび3種目であった。

運動習慣等に関する調査(県・全国平均との比較)

- ・「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好き」の調査項目については、小学校女子と中学校男子が県・全国を上回った。
- ・「1週間の総運動時間」の調査項目については、中学校男子が県・全国を上回った。小学校の男女ともに県・全国を下回った。
- ・「体育、保健体育の授業は楽しい」の調査項目については、小学校男子が県・全国上回った。中学校の男女ともに県・全国を下回った。

今後の取組

○児童生徒の実態に応じた「分かる、できる、楽しい体育授業」の充実及び改善を目指します。そのために、子どもたちの興味関心を高める単元展開の工夫やICT機器の効果的な活用を図るよう、指導助言します。

○令和7年度の「1学校1取組」での優れた実践を紹介し、共有していきます。

○未来いきいき地域クラブの取組や保護者・地域との連携(学校保健委員会の活用等)も充実させていきます。